



農地や農業施設が被災したら

夏から秋にかけては、台風やゲリラ豪雨など、天災による被害が危惧される時期でもあります。

被害の規模によっては、災害復旧事業に国からの補助が受けられる場合があります。

農地や農業施設が被災されましたら、4日以内に下記までご連絡ください。

- 農業用施設（農道、ため池、水路など）の被害
⇒ 北農業振興センターまで (Tel 982-7111)
- 農地（田、畑など）の被害
⇒ 神戸北資産管理センター (Tel 583-4310)

淡河宿本陣跡にカフェがオープン 「神戸リリィ」いけばな展を開催します

北区淡河町にある歴史的建物「淡河宿本陣跡」を改修し、7月にカフェがオープンしました。8月には、淡河町特産の新鉄砲ユリ「神戸リリィ」のいけばな展を開催します。今後、淡河町や神戸の里山の魅力発信の拠点として、イベントも開催していきます。

【カフェについて】

名称：本陣カフェ chawan / 菓子工房
営業日時：毎週土曜、日曜 10時～16時
場所：神戸市北区淡河町淡河 792-1

【いけばな展について】

開催日：8月5日（土曜）～27日（日曜）
毎週土曜、日曜
時間：10時～16時 ※カフェ営業時間内



「市内産農産物のPR及び地産地消の推進等の支援事業」の取り組み団体の募集

【概要】

市内産の農産物の生産拡大に向けたPRや地産地消を推進する取組みに対し支援します。

【対象団体】

複数の農業者で組織する任意の団体

【補助額】

上限50万円（補助率 1/2 以内）
※申請数等により減額となる可能性があります。

【募集期間】

7月24日（月）から8月18日（金）

【問い合わせ先】

北農業振興センター 北ふる里振興係まで
(Tel 982-7111)

「有害鳥獣対策研修会」を開催

深刻な農業被害をもたらす、イノシシ、アライグマなどの有害鳥獣被害の防止対策の研修会を、下記のとおり開催します。有害鳥獣の生態や、電気柵の設置など、捕獲に関する専門的な知識を学ぶことのできる良い機会です。ぜひご参加ください。

平成 28 年度より、電気柵の補助を受けるためには、事前に研修会の受講が義務付けられました。

電気柵の設置を受ける集落の方は、必ず1名以上の参加をお願いします。（ご都合のつかない場合は、必ず事務局までご連絡ください。）

日時：平成 29 年 8 月 31 日（木）
14:00～15:30

場所：JA兵庫六甲本店 2階大ホール
(北区有野中町 2-12-13)

内容：1 神戸市の有害鳥獣対策について
2 イノシシ・アライグマの生態
および被害対策について

参加のご連絡・お問い合わせは
北農業振興センター 北生産振興係まで
(Tel 982-2811)

タケノコ狩り・黒大豆オーナー (生野里づくり協議会)

6月17日と25日に、道場町生野集落において生野里づくり協議会主催のタケノコ狩りと黒大豆オーナーの植え付けが行われました。

空梅雨がタケノコの生育本数に悪影響を与えることが危惧されましたが、参加者は十分なタケノコを収穫できました。その後、婦人会の皆さんが丹精を込めて調理したタケノコご飯を始めとした昼食が振る舞われ、好評を得ていました。

黒大豆オーナーは年々参加者が増え、今では約100組が参加するイベントとなりました。当日は晴天に恵まれ、参加者は秋の収穫を楽しみにしながら、小さな黒大豆の苗を一生懸命植え付けていました。



丹波黒大豆枝豆オーナー定植会の 開催

6月24日(土)に、長尾町宅原において下宅原営農改善組合の主催で「丹波黒大豆枝豆オーナー定植会」が行われました。この定植会は平成17年から行っており、今年は100名を超える参加がありました。

当日は晴天のなか参加者は思い思いに黒大豆を植えていました。



北区里づくり協議会開催しました

6月26日に、北区里づくり協議会を開催しました。役員改選や、里づくりの状況、神戸・里山暮らしの推進について報告しました。



“酒米大吟醸ビール”を お米から作ろうプロジェクト 田植えイベント開催しました！！

道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク 大沢」内に新設された「FARM CIRCUS」では、「地産地消を遊ぼう！」を合言葉に、神戸の農水産物をはじめ、観光や食の魅力を広く発信しています。その一環として、北区の特産物「山田錦」の田植え・収穫に加えて、神戸のクラフトビール工場・六甲ビールとともに開発した「大吟醸ビール」が試飲できる年3回のイベントを企画しています。

6月17日にプロジェクトの第1弾となる「田植え」を開催しました。

【今後の予定】

収穫作業：10月22日(日)

六甲ビール醸造所見学・試飲：12月10日(日)



大沢町ブランド米「おおぞうそだち」 展示・販売

7月9日に、神戸ハーバーランドこべっくらんどで、市子ども会連合会が主催する「KOBEファミリーフェスティバル」が開催され、北区大沢町の「おおぞうそだち部会」が米の知名度向上を狙いとして、ブランド米「おおぞうそだち」の展示・販売を行いました。

また、大沢町の自然を感じ取る機会を提供するため、ブランド米以外に、ザリガニ・モツゴ等の地域に生息する水辺生物を展示し、触れ合う場を設けました。生物周辺では、展示開始から終了まで人波が途絶えることなく、他のブースを凌駕するような活況を呈し、自然への回帰心を垣間見る状況でした。

